

リーディングDXスクール事業【実践事例】

札幌市立中央小学校（北海道）【指定校】

【取組内容】 個別教材発注の簡略化（校務DX）

私費教材は学期ごとに一括発注しているものの、教材の紛失や転入児童による追加注文が年間30件ほど発生している。

そこで、購入希望フォームを導入し、時間や場所に縛られない教材発注フローを実現した。従来は、保護者と担任が文書でやり取りを行い、その後担任から教材担当に連絡が届いて発注していたが、フォームを利用することで保護者から直接教材担当者に通知が届く仕組みとなった。

さらに、フォーム送信時には代金の支払い方法や手続きの流れが示されるため、最短で翌日に代金を徴収できるようになった。

5年生 購入希望のもの

- 国語テスト上 460円
- 国語テスト下 460円
- 漢字ドリル上 570円
- 漢字ドリル下 570円
- 国語デジタル教科書 825円
- 社会資料集 480円
- 社会テスト上 430円
- 社会テスト下 430円
- 理科 電気のはたらき 560円

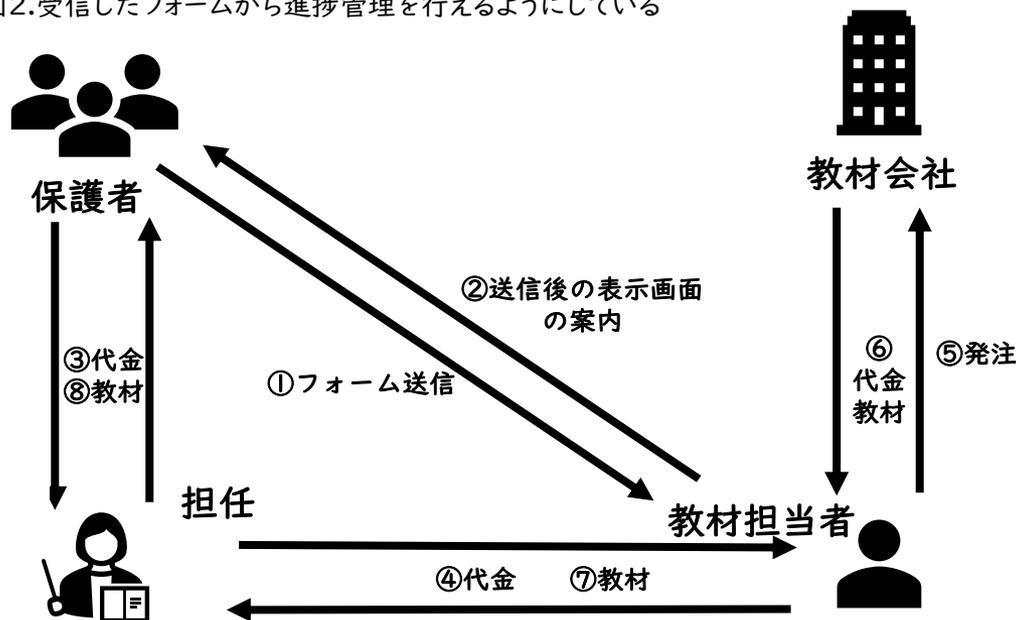
図1.フォームの例

保護者・担任・教材担当者・教材会社の4者の流れを整理することで、教材と代金のフローを簡略化することができた。

▼ fx =ARRAYFORMULA(IF(E6<>"", REGEXREPLACE(E6, "[^\\d,]", ""), ""))

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
タイム	名前	年	組	教材	作業用	合計	発注した	請求書	現金徴収	商品届いた
2025/01/15		5年	3組	国語テスト下 460円, 漢字ドリル下 570円, 国語デジタル教科書 825円, 社会資料集 480円, 社会テスト下 430円, 図工 版画版 185円, ネームホルダー 230円	460,570.8	3180	1/17	o	o	版画
2025/01/16		5年	2組	国語テスト下 460円, 国語デジタル教科書 825円, 社会資料集 480円, 社会テスト下 430円, 図工 版画版 185円, ネームホルダー 230円	460,825.4	2610	1/17	o	o	版画

図2.受信したフォームから進捗管理を行えるようにしている



- メリット①スピーディー発注
- メリット②仲介する担任の業務負担の軽減
- メリット③教材担当者の業務管理負担軽減